



会長 田中 喜佐雄

(池田くれはRC)

2003～04年度のR I会長 ジョナサンB・マジアベ氏が12月を家族月間と決められ、会員の配偶者・子供・親族・知人にもロータリーの奉仕活動や集会に出来るだけ参加する機会を設けるようにと言われておられることはご存じの通りであります。

私どもの池田くれはロータリークラブは、毎年、11月は会員が住職をされている久安寺で、池田市内のお年寄り、ボーイスカウト・ガールスカウトの参加で、地元への貢献の一環として家族ふれあい広場を長年おこなっております。

また、12月は会員が経営されている不死王閣で、ロータリアンとご家族が集まり、クリスマスでは無いですが、移動例会「クリスマス家族会」として、楽しいひとときを過ごしております。

毎回、その時の会長がサンタクロースのイデタチで、お子さん、お孫さんにかついだ大きな袋からクリスマスプレゼントを付けヒゲの間のニコニコ顔でプレゼント。アトラクションやビンゴの景品に、参加者は歓声、ドキドキの連続です。

最後には、会員はもちろん、ご家族の皆さんもいっしょに、ロータリーソング「手に手つないで」を声高らかに歌うのが、慣例となっております。

しかしながら、今年度は私どものクラブより新谷ガバナー、地区幹事、委員を輩出しており、また、地区大会を12月7日・8日に開催するべく実行委員会の皆さんが、2年も前から準備をし、この頃は日夜、駆け回っておられます。当クラブといたしましては、当初よりR I会長の「ロータリーは分かち合いの心」を基本に、新谷ガバナーが提唱している地区大会テーマ「家族とともに分かち合う心として、家族も地区大会に積極的に参加しよう」に賛同し、会員数40余名のクラブであります、家族とともに全員が参加いたします。

まず、7日15時30分からリーガロイヤルホテルのダイヤモンドルーム2 Fで行われる「家族のつどい」に始まり、R I会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会、デュークエイセスのショーに家族ともども参加し、8日の分科会と本会議にも参加し、地区大会とはどのようなものかを家族の皆さんにもわかっていただける良い機会と考え、また会員家族同士の親睦もより深めることが出来ると考えております。